

令和2年6月12日

老上小学校保護者の皆様

草津市立老上小学校
校長 山崎 賢

熱中症予防に係る児童の健康管理について（お知らせ）

今年も梅雨の季節となりました。新型コロナウイルス感染拡大により、昨年度末から今年度初めには、長期の休校措置が取られ、例年にない過ごし方を余儀なくされました。休校期間中、また分散登校、学校再開にあたり、保護者の皆様には、本校の取り組みにご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、学校再開から2週間が過ぎました。学校では、マスクの着用や手洗い、また人との距離をとるなど、できる限りの感染予防対策をしながら学習を進めていますが、急激な気温上昇や梅雨の到来による湿度の高まりの中で、子どもたちも事態を理解して、それぞれの学年なりに精いっぱい頑張っています。

今のところ、コロナウィルスの感染予防の観点から、全員がマスクの着用をしていますが、熱中症予防のため、体育科の学習や屋外での活動においては、原則としてマスクを外して、人との距離を2m以上とることで対応をしているところです。しかしながら、マスクをしていることでのどの渇きを感じにくくなるなどの点も指摘されているように、熱中症予防には十分気を付けて指導をしていきたいと思えます。

つきましては、先日もお願いしたように、子どもたちには多めの飲料を持たせていただくとともに、飲み物については、一昨年度から下記のとおりとしていますので、お知らせします。

今後ますます暑くなることが予想されます。ご家庭でも日頃の健康管理に努めていただきますとともに、学校再開ガイドラインに沿って、無理をしない、マスク・手洗い、適切な距離をとるなどの意識づけも併せてお願いします。

記

◆児童が持参している飲料について、当面の間（おおむね6月～9月）は、次のようにしています。

（現在の約束）

（当面の変更点）

- ・飲み物は『お茶』または『水』 ➡ ・飲み物は『お茶』または『水』
- ・児童の状況に応じて『スポーツ飲料など』も可

（『スポーツ飲料など』とは、経口補水液などの塩分を含む飲料水を想定しています）

※スポーツ飲料などについては、熱中症対策として必要とする意見がある反面、常習することによる糖分・塩分の取り過ぎなどの弊害も指摘されています。「ほけんだよりNo.3」を参照していただき状況に応じて対応をお願いします。

※日によっては、持参した飲み物が足りなくなる児童もいます。その場合、職員室で、自分の水筒のコップでお茶を飲んでもらいますが、限りがありますので、多めに飲料を持たせていただきますようお願いいたします。

※飲料は、必ず自分の水筒で持参してください。（ペットボトルでの持参は控えてください）